

令和 8（2026）年度

金 沢 大 学

科 目 等 履 修 生 募 集 要 項

本学の学生以外の方ならどなたでも
本学の科目等履修生になることができます。

科目等履修生とは、本学の学生以外の者に対して大学教育を受ける機会を拡大し、その成果を適切に評価しようという意図の下に設けている制度です。

—本学では、次のような方々の積極的な科目等履修生への応募を歓迎します。—

- 過去に学習した知識・技術のリフレッシュや学び直しを必要としている方
- 短期大学又は高等専門学校卒業者等で学士の学位取得を目指す方
- 新しい分野の知識・技術の修得を必要としている方
- 現在の職業に応じた知識を求めている方
- 生涯学習として興味のある分野について教養を高めたい方
- 各種資格・試験の取得・出願要件を満たしたい方
- 大学等の卒業者で大学院進学を目指す方
- 教員免許等の不足単位を修得したい方
- 特定の分野を体系的に学びたい方
- リカレント教育・リスクリング教育として大学で学修したい方

新たなスキルや知識の獲得及び能力の向上を目指す社会人を対象に、分野や目的に応じて本学の授業科目を体系的に編成した教育プログラム（リスクリングプログラム）の履修を希望される方は、科目等履修生募集要項＜正課の授業科目によるリスクリングプログラム＞をご確認ください。

- 入学前の先取履修で本学に正規生として入学した後の所要単位を軽減したい方

科目等履修生として単位を修得し、正規生として本学に入学した場合に、申請及び審査に基づき、既修得単位として認定する場合があります。

本学トップ＞入試情報・高大院接続＞社会人入学・科目等履修生・リカレント・リスクリング
＞科目等履修生



1 科目等履修生を募集する学域等、研究科

(1) 学域等

融合学域 ----- 先導学類、観光デザイン学類、スマート創成科学類

人間社会学域 ----- 人文学類、法学類、経済学類、
学校教育学類共同教員養成課程、地域創造学類、国際学類

理工学域 ----- 数物科学類、物質化学類、機械工学類、フロンティア工学類、
電子情報通信学類、地球社会基盤学類、生命理工学類

医薬保健学域 ----- 薬学類、保健学類

全学教育・国際共修機構 基幹教育部門（共通教育科目）

養護教諭特別別科

(2) 研究科

〔修士課程及び
博士前期課程〕 ----- 新学術創成研究科、人間社会環境研究科、法学研究科、
自然科学研究科、医薬保健学総合研究科（創薬科学専攻、保健学専攻）

博士後期課程 ----- 新学術創成研究科、人間社会環境研究科、自然科学研究科

医学博士課程 ----- 医薬保健学総合研究科（医学専攻）

専門職学位課程 --- 教職実践研究科

2 出願資格

(1) 学域等

科目等履修生として授業の履修を希望する学期において次のいずれかに該当するもの

①高等学校等（高等学校又は中等教育学校後期課程）を卒業した者

②高等専門学校の第3学年を修了した者

③①又は②と同等以上の学力があると認められた者（過去に高等学校等の在校歴又は高等専門学校の在学歴のある者を含む）

④高等専門学校に在学中の4年生及び5年生の学生

⑤看護師免許証を有する者（養護教諭特別別科に出願する場合）

(2) 研究科

①修士課程、博士前期課程及び専門職学位課程

学士の学位を有する者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

②博士後期課程

修士の学位を有する者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

③医学博士課程

i) 大学（医学、歯学、薬学（6年制に限る。）又は獣医学の課程に限る。）を卒業した者

ii) 前記と同等以上の学力があると認められた者

（出願資格確認を行いますので、出願前に必ず「14 出願及び問合せ先」に連絡してください。その際、確認に要する書類の提出を求める場合があります。）

3 入学時期及び履修期間

(1) 入学時期 4月又は10月

(2) 在学期間 6か月又は1年 ただし、願い出により期間延長を認めることがあります。

学期	クォーター	履修期間（試験含む）
前期	第1クォーター	4月 6日（月）～ 6月 4日（木）
	第2クォーター	6月 11日（木）～ 8月 6日（木）
後期	第3クォーター	10月 1日（木）～ 12月 2日（水）
	第4クォーター	12月 9日（水）～ 2月 10日（水）

- ◆ 本学は、クォーター制を導入しています。クォーター制では、前期（4月1日から9月30日まで）と後期（10月1日から翌年3月31日まで）の各学期をそれぞれ前半・後半の2期に分け、「第1クォーターから第4クォーター」とし、上記の履修期間にて授業を実施します。授業科目は週1回又は2回の開講で、試験を含め原則8週間（1クォーター）で完結します。ただし、一部の科目には、2つのクォーターにわたり16週で実施する場合、または集中講義として開講する場合もあります。

各科目の対象学年、開講期は本学Webサイトに掲載のシラバスで確認してください。

本学トップ>教育・学生支援・学生活動>Webシラバス（授業案内）

<https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx>



4 履修科目

本学の授業時間割及び授業内容・計画を記載したシラバスは、金沢大学Webサイトで3月上旬から閲覧できます。開講する授業科目を調べ、履修したい科目を選択する際（出願前）に必ず確認してください。なお、**授業科目によっては、履修を認めない場合があります。**

また、免許・資格・出願等の不足単位の充足を目指す場合は、必ず出身校や授与機関等の指導を受けてから出願してください。

履修科目の選択に関する詳細は、「14 出願及び問合せ先」で確認してください。

- ◆ 科目等履修生は、本学（学域等、研究科）で開講している授業科目を履修し、試験等で一定の成績を修めると単位が認定されます。なお、成績はクォーターごとに評価しますが、単位認定日は本学が別に定めます。
- ◆ 科目等履修生として本学で修得した単位が、本学に正規生として入学した際に入学前の既修得単位として認定され、「先取履修」となるか否かは本学入学後の申請及び審査に基づき決定されます。
- ◆ 科目等履修生として本学で修得した単位は、他大学等へ入学した場合、既修得単位として認められることがありますので、詳細は入学する大学等へ問い合わせてください。なお、審査の際にシラバス等の提出を求められることがあります。
- ◆ 本学での修得単位は、修得者が短期大学又は高等専門学校の卒業者等の場合、大学改革支援・学位授与機構に学士の学位を申請する際の単位として認められます。**詳細は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（TEL 042-307-1550）へ問い合わせてください。**また、各種資格・試験の取得・出願要件として活用できる場合もあります。

5 担当教員の承認

履修希望科目の出願をするには、事前に授業担当教員の承認を受ける必要があります。

授業担当教員と連絡を取り、対面又は遠隔で面接の上、入学・継続願書に署名による承認（出願承諾のメールの写しでも可）を得てください。

なお、授業担当教員の連絡先は、本学 Web サイト掲載のシラバスに記載の授業担当教員に連絡又は、「14 出願及び問合せ先」に確認してください。

6 出願期間

学期	クォーター	出願期間
前期	第 1 クォーター	令和 8 年 3 月 2 日（月）～13 日（金）
	第 2 クォーター	
後期	第 3 クォーター	令和 8 年 8 月 21 日（金）～28 日（金）
	第 4 クォーター	

- ・ 持込により出願する場合は、「14 出願及び問合せ先」に提出してください。
- ・ 出願先での窓口受付は、9 時から 17 時までです。ただし、土・日・祝日は受付できません。
- ・ 郵送により出願する場合、前期（第 1 クォーター及び第 2 クォーター）は 3 月 11 日（水） まで、後期（第 3 クォーター及び第 4 クォーター）は 8 月 26 日（水） までの発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。

7 出願手続

(1) 出願書類

① 入学・継続願書（本学所定の用紙）

授業担当教員の署名（出願承諾のメールの写しでも可）が必要です。

② 最終出身学校からの以下のいずれかの証明書

- ・ 卒業証明書
- ・ 修了証明書
- ・ 学位授与証明書
- ・ 退学等証明書（過去に高等学校等に在学歴がある（出願時点で在学していない）者又は高等専門学校に在学歴がある（出願時点で在学していない）者）

※出願時に卒業見込み等の場合は卒業見込証明書等を提出してください。

※科目等履修生として授業の履修を希望する学期において、高等専門学校に 4 年生又は 5 年生として在学する学生は、最終出身学校からの証明書に代えて次の書類を提出してください。

- ・ 前期履修分の出願時に第 3 学年を修了見込みの学生：修了見込証明書等
- ・ その他の学生：身分証明書又は生徒手帳の写し

※同一の「学域等、研究科」に継続して出願する場合は、省略できます。

③ 養護教諭特別別科出願の場合、看護師免許証の写し

継続して養護教諭特別別科に出願する場合は、省略できます。

④ 在職中の者又は入学時に在職する予定の者は、所属長の承諾書（本学所定の用紙）

⑤ 検定料 9,800 円（継続して出願する場合は不要。「11 注意事項」を確認）

別添の振込依頼書により、「電信扱」が利用できる金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）から振込んでください。

振込後、領収書及び振込金証明書に取扱金融機関の領収印の押印があることを確認し、振込金証明書のみを入学・継続願書の裏面中央に糊付けし、本学へ提出してください。領収書は大切に保管してください。

⑥ 学生証作成票（本学所定の用紙）

複数の学域等、研究科に出願する場合は、いずれか1か所に1部提出してください。

継続して出願する場合は、省略できます。

(2) 出願及び問合せ先

「14 出願及び問合せ先」を確認してください。

8 選 考

書類選考、面接等により審査し、可否を通知します。

必ずしも授業科目の履修を目的としていない、又は過去の本学での学修状況が良好ではないと本学が判断した場合は、入学・継続を許可しません。

また、出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

9 入学手続

合格通知を受けとった者は、合格通知書に同封の振込依頼書により、入学料 28,200 円を納入してください（継続して出願し、合格した場合は不要。「11 注意事項」を確認）。

振込後、領収書及び振込金証明書に取扱金融機関の領収印の押印があることを確認し、振込金証明書を、本学へ提出してください。また、領収書は大切に保管してください。

入学時に入学料を改定した場合は、改定時から新入学料額を適用します。

学期	入学料納入期限（振込金証明書の提出期限）
前期	令和8年3月27日（金）
後期	令和8年9月25日（金）

- ・振込金証明書を持込により提出する場合は、「14 出願及び問合せ先」に提出してください。
- ・窓口受付は、9時から17時までです。ただし、土・日・祝日は受付できません。
- ・振込金証明書を郵送により提出する場合は、上記期限までに必着するよう郵送してください。

10 授業料

1 単位につき 14,800 円

授業科目によっては、1 科目 2 単位、4 単位など複数単位のものがあります。「14 出願及び問合せ先」で確認してください。

(例) 1 科目 2 単位の場合 29,600 円、1 科目 4 単位の場合 59,200 円

納入の手続等(期間・場所・方法等)は、別途、合格通知の際に通知します。入学時又は在学中に授業料を改定した場合は、改定時から新授業料額を適用します。

11 注意事項

(1) 検定料・入学料

- ① 科目等履修生として複数の「学域等、研究科」に出願する場合、検定料については、いずれか 1 か所に振込んでください。

また、入学料は、当学期において最初に履修する授業科目の「学域等、研究科」に振込んでください。

- ② 一般の科目等履修生のほか、正課の授業科目によるリスキリングプログラム(以下: リスキリングプログラム)に出願する場合は、検定料は、いずれか 1 か所に振込んでください。

また、入学料は、リスキリングプログラムを開講する「学域等、研究科」に振込んでください。

- ③ 「学域等、研究科」にかかわらず、継続して出願する場合は、検定料及び入学料は不要です。なお、本要項において、継続して出願する場合とは、在学期間を空けずに引き続き次の学期に出願する場合を指します(以下例示参照)。

・前期に一般の科目等履修生として既に在学し、後期にリスキリングプログラムを出願する場合(またはその逆の場合)

・前年度の後期に一般の科目等履修生として在学し、次の年度の前期にリスキリングプログラムに出願する場合(またはその逆の場合)

ただし、クォーター制での授業科目の継続か否かは学期で判断します。前の学期のいずれかのクォーターで履修していれば、次の学期での出願は継続出願として取り扱います。

- ④ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても検定料の返還には応じません。

ただし、検定料の振込後、出願を取りやめた場合は返還手続を行うことができます。

返還手続の詳細は、以下の本学 Web サイトをご確認ください。

本学トップページ>入試情報・高大院接続>検定料免除・返還

https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryo_henkan

※「学域学類/研究科」及び「受験種別」は「科目等履修生」を選択してください。

※「検定料返還請求書(PDF)」を印刷し、「振込金証明書(提出用)」を添えて下記担当係へ提出してください。



【担当】 財務部財務管理課出納係 (〒920-1192 金沢市角間町)

TEL : 076-264-5066 E-mail : syunyu@adm.kanazawa-u.ac.jp

返還手続期限 : 前期 令和 8 年 3 月 31 日 (火) 後期 令和 9 年 3 月 31 日 (水)

また、誤って二重に納入した場合は、「14 出願及び問合せ先」へ申し出てください。

(2) ノートパソコン等の準備

警報の発令や不測の事態が生じ、登学停止措置の発令時における授業等は、原則、遠隔授業を実施しますので、ノートパソコン等を準備してください。

(3) 遠隔授業の取扱い

遠隔授業とは、同時かつ双方向に行われるものや、毎回の授業の実施に当たって当該授業の終了後すみやかに指導を併せて行うもので、当該授業に関する学生等の意見の交換の機会が担保されています。いわゆる、同時性又は即応性を持つ双方向性（対話性）を有し、面接（対面）授業に相当する教育効果を有すると認められたものであることが遠隔授業の要件です。

定期試験等は原則として本学において対面で実施するため、オンデマンド教材の学修のみによる単位修得は認めません。毎回の登学が困難な場合は、予め授業担当教員に相談してください。

1 2 障がいのある者等の出願及び入学

入学を志願する者で、障がい等があり、修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、志願学域等又は研究科の担当係へ下記の書類を提出し、相談してください。

(1) 事前相談書（次の事項及び連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）について記載したもの。様式は問いません。）

- ・ 志願者氏名、志願学域等又は研究科
- ・ 障がいの種類・程度
- ・ 修学に特別な配慮を希望する事項
- ・ 高校、大学等でとられていた配慮
- ・ 日常生活の状況
- ・ その他参考となる事項

(2) 医師の診断書

(3) その他の参考書類（障害者手帳の写し等）

1 3 出願及び入学における性別情報等

出願・入学に際し、本学に提出する書類の中には、性別情報の記入が必要な場合がありますが、自認する性の記入が可能です（戸籍との照合や証明書等への記載は行っていない）。

また、本学では、LGBTQ+相談窓口を設置しています。

性自認、性的指向や性表現に関する不安がある場合はご相談ください。学籍上の氏名の変更（通称名使用）や性別の変更等の相談にも応じます。

入学前の相談や学生のご家族からの相談も可能です。本学での取組や支援内容は、「LGBTQ+サポートガイド(<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/global#lgbtq>)」を確認してください。入学と同時に通称名の使用を希望する場合は、入学決定後、早急に、LGBTQ+相談窓口まで連絡してください。

【問合せ先】LGBTQ+相談窓口 ※「1 4 出願及び問合せ先」を確認してください。



1 4 出願及び問合せ先（平日の9:00～17:00に限る）

学域・研究科等	担当係	連絡先	所在地
融合学域	融合系事務部 学生課 教務係	076-264-5922 yugokyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp	〒920-1192 金沢市角間町
新学術創成研究科 （修士課程・博士前期課程・博士 後期課程）	融合系事務部 学生課 大学院係	076-264-5971 s-yugo@adm.kanazawa-u.ac.jp	
人間社会学域 養護教諭特別科	人間社会系事務部 学生課 教務・学生支援担当	076-264-5603 n-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp	
人間社会環境研究科 （博士前期課程・博士後期課程） 法学研究科（修士課程） 教職実践研究科	人間社会系事務部 学生課 大学院・留学支援担当	076-264-5461、5455 n-daigakuin@adm.kanazawa-u.ac.jp	
理工学域 自然科学研究科 （博士前期課程・博士後期課程）	理工系事務部 学生課 教務係	076-234-6831、 6978 s-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp	
医薬保健学域（薬学類） 医薬保健学総合研究科 （博士前期課程（創薬科学専攻））	医薬保健系事務部 薬学・がん研支援課 薬学学務係	076-234-6828 y-gakumu@adm.kanazawa-u.ac.jp	
医薬保健学総合研究科 （医学博士課程（医学専攻））	医薬保健系事務部 学生課 医学学務係（大学院担 当）	076-265-2121、2886 t-daigakuin@adm.kanazawa-u.ac.jp	〒920-8640 金沢市宝町 13-1
医薬保健学域（保健学類） 医薬保健学総合研究科 （博士前期課程（保健学専攻））	医薬保健系事務部 保健学支援課 保健学務係	076-265-2515 t-igaku2@adm.kanazawa-u.ac.jp	〒920-0942 金沢市小立野 5-11-80
全学教育・国際共修機構 基幹教育部門（共通教育科目／い しかわシティカレッジ科目）	学務部 基幹教育支援課 基幹教育学務係	076-264-5758 stgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp	〒920-1192 金沢市角間町
LGBTQ+相談窓口	ダイバーシティ推進 機構内 相談窓口	diversity- support@adm.kanazawa-u.ac.jp	

「いしかわシティカレッジとは」

石川県の20高等教育機関の間では、学生の履修の幅を広げることを目的にした単位互換制度や、社会人等を対象に生涯学習の機会提供を目的にした科目等履修制度を「いしかわシティカレッジ」事業として共同実施しています。

「いしかわシティカレッジ」で本学が開設する授業科目もありますので、「1 4 出願及び問合せ先」で確認してください。

なお、「いしかわシティカレッジ」で単位の修得を希望しない場合の手続きは、大学コンソーシアム石川事務局で行います。

〈大学コンソーシアム石川事務局〉

〒920-0962 金沢市広坂2-1-1 【石川県政記念しいのき迎賓館3階】 TEL 076-223-1633

15 個人情報の利用

本学では、個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学選抜、入学時及び入学後に取得するすべての個人情報は、次の業務等で利用します。

- (1) 入学選抜及び入学時に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 本学が指定する修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入試改革・教育改革に資する目的で個人が特定できない形で行う統計処理、調査研究業務及び学術会議等での発表
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金（寄附）に関わる業務
- (8) 在学終了者に対する学修成果等調査（アウトカムズ・アセスメント）、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) 本人保護等のための緊急対応に関する業務
- (10) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

【科目等履修生募集要項及び出願書類】

募集要項及び出願書類の紙媒体（冊子）の配布は行いません。出願書類等は下記 Web サイトから確認してください。

本学トップページ＞入試情報・高大院接続＞社会人入学・科目等履修生・リカレント・リスキリング＞科目等履修生

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/adult-admission/kamokutorisyusei#itupan>



【本要項に関する問合せ】

金沢大学学務部入試課 〒920-1192 金沢市角間町 TEL 076-264-5169

E-mail : boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp